

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

クラレグループ人権方針

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

人権の尊重

労働安全・保安防災

人事ポリシー

文化（健康経営、D&I、多様な働き方）

人材獲得と配置

人材育成

社会とのかかわり

サステナビリティ中期計画

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表（内容索引）

クラレレポート（統合報告書）/  
サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

## People

「PASSION 2026」期間中の重点施策目標と2024年度の実績

	ベンチマーク	2024年度		2025年度	2026年度	2027年以降
		目標	実績	目標	中期計画	中長期計画
People 労働災害	A、Bランク労働災害 <sup>※1</sup>	2021年 3件	0件	0件	0件	—
	全労働災害発生率 <sup>※2</sup>	2021年 2.89	1.8以下	2.32	1.6以下	—
保安防災	A、B、Cランク事故 <sup>※3,4</sup>	2021年 3件	0件	0件 <sup>※4</sup>	0件 <sup>※4</sup>	—
	D、D <sub>2</sub> ランク事故 <sup>※3</sup>	2021年 7件	3件以下	21件	3件以下	—
ダイバーシティ&インクルージョン	グローバル施策	—	-人材データベース整備・ 人材登用 -グローバルモビリティの 推進	-データベース構築のための プロジェクトを推進 -短期駐在員制度の整備	-人材データベース整備・人材登用（人材の見える 化、効率的な人材活用） -グローバルモビリティの推進（機会の拡大と人材交 流の活性化）	—
	中核人材の多様性確保 <sup>※5</sup>	2021年9月末12%	16%	18%	—	2030年：25%

※1 当社独自の指標による労働災害の分類：重い方からA>B>C>Dの5ランク

※2 全労働災害発生率：労働災害（休業および不働）の労働時間百万時間当たりの発生件数を表す

※3 当社独自の指標による保安事故の分類：重い方からA>B>C>D>D<sub>2</sub>の5ランク

※4 2025年度からA、B、Cランクの保安事故“ゼロ”に加え、中期目標であるA、B、Cランクの保安トラブルについても発生“ゼロ”を目指す

※5 日本国内の管理職における女性・外国人・キャリア採用比率の比率（生産事業所は除く）

人権の尊重



労働安全・保安防災



人事ポリシー



文化（健康経営、D&I、多様な働き方）



人材獲得と配置



人材育成



社会とのかかわり



サステナビリティ中期計画 People



## 人権の尊重

### 人権方針

クラレグループのグローバルな事業活動において、私たちが品格と敬意をもって全てのステークホルダーの人権を尊重するための基礎とするものとして、「クラレグループ人権方針」を2024年3月に取締役会の承認を経て制定しました。

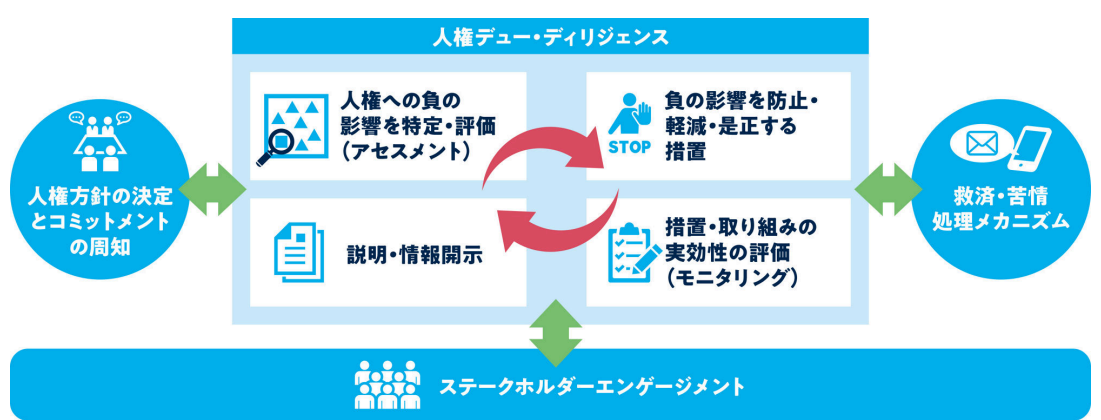
クラレグループでは人権の尊重について、「クラレグループ行動規範」において事業活動に関わるすべての人々の人権を擁護し、一人ひとりの尊厳と価値を尊重することを掲げています。「クラレグループ人権方針」は人権の尊重をより具体的に明文化することで、クラレグループのすべての従業員が各々の行動に反映していくことを目指し「世界人権宣言」や「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」等の国際的に認められた人権に関する規範に基づき制定されました。私たちは人権の尊重を企業における責任の中核をなす要素と考え、真摯に人権尊重の取り組みを実践していきます。

### 社内体制

2024年5月に人権デュー・ディリジェンスタスクフォースを立ち上げ、組織横断で人権尊重に関する戦略や施策について討議を行っています。活動および討議結果は経営会議やリスクコンプライアンス委員会に報告しています。

### 今後の取り組み

人権デュー・ディリジェンスの一環として、2025年1月に日本国内のクラレグループで働く方を対象に人権に関するアンケートを実施しました。このアンケートを通じ企業が尊重すべき人権が負の影響を受けていないか、人権侵害に関するリスクを評価・分析し、リスクの防止や軽減に向け対策を図っていくことを目指しています。同アンケートは今後グローバルでも展開、実施していく予定です。



<人権デュー・ディリジェンスの取り組みに関するロードマップ>

